クロストリジウム・サーモセルルム由来のリケナーゼ 26A およびセルラーゼ 5E、組換え型

Cat. No. NATE-1427

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	β-グルカナーゼは、セルロース、キシログルカンおよびβ-1,4-キシランのβ-1,4-グルカンを分解します。β-グルカナーゼは、β-グルカン内のグリコシド結合を分解する炭水化物酵素のグループを表します。これは真菌の細胞壁の主要成分を形成し、海洋マクロ藻類の潜在的な構造および貯□多糖類である可能性があります。これは真菌の細胞壁を分解する能力を持ち、病原性真菌に□する植物の防御機構に関与している可能性があります。
別名	エンド-1,3-β-D-グルカナーゼ; ラミナリナーゼ; ラミナランナーゼ; β-1,3-グルカナーゼ; β-1,3-1,4-グルカナーゼ; エンド-1,3-β-グルカナーゼ; エンド-β-1,3 (4)-グルカナーゼ; エンド-β-1,3-1,4-グルカナーゼ; エンド-β-(1→3)-D-グルカナーゼ; エンド-1,3-1,4-β-D-グルカナーゼ; エンド-β-(1-3)-D-グルカナーゼ; エンド-β-1,3-グルカナーゼ IV; エンド-1,3-β-D-グルカナーゼ; 1,3-(1,3; 1,4)-β-D-グルカン 3 (4)-グルカノヒドロラーゼ; EC 3.2.1.73

製品情報

種	クロストリジウム・テルモセラム
由来	E. coli
形態	35 mM NaHepesバッファー、pH 7.5、750 mM NaCl、200 mM イミダゾール、3.5 mM CaCl2、0.02% ナトリウムアジ化物および25% (v/v) グリセロール
EC番号	EC 3.2.1.73 & EC 3.2.1.4
CAS登□番号	37288-51-0
分子量	70.4 kDa
純度	>90% は SDS-PAGE による
活性	800 U/mg
濃度	2 mg/mL
最適pH	5.0-7.0
最適温度	60 °C
特異性	混合1,3-1,4-β-グルカン（GH26）および1,4-β-グルカン（GH5）を加水分解する二機能酵素

保管・発送情報

保存方法	この酵素は常温で発送されますが、-20 °Cで保管する必要があります。